



全国豊かな海づくり大会は、水産資源の保護・管理と環境保全の大切さを広く国民に訴えとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、漁業の振興と発展を図ることを目的とし、継続して各地で開催されている四大行事の一つです。
第40回目の節目となる本大会は大会開催の趣旨に加え、東日本大震災の際に全国からいただいた数多くの御支援に対する感謝の気持ちを伝えるとともに、復興が進んだ本県水産業の姿や本県自慢の「食」の魅力を全国に発信します。

式典行事	海上歓迎・放流行事	関連行事
10月3日 場所 マルホンまきあーとテラス (石巻市複合文化施設) 	10月3日 場所 石巻市水産物地方卸売市場石巻売場 石巻漁港  <small>石巻市水産物地方卸売市場石巻売場・石巻漁港</small>  <small><御放流魚種> (左)ホシガレイ (右)ヒラメ</small>	10月2日・3日 場所 石巻会場「中瀬公園」 仙台会場「西公園」  <small>第39回あきた大会「関連行事」の様子(提供:秋田県)</small>
宮城県水産林政部全国豊かな海づくり大会推進室 TEL 022-797-6440	大会公式ホームページ https://www.miyagi-umidukuri.jp/ <small>「大会PR・復興支援感謝動画」や「大会イメージソング『海よ!』」を配信しています!</small>	

水産林政部の課室・地方機関の紹介

■県庁各課室の主な業務と連絡先 ※各課室の配置は、県庁12階になります。(全国豊かな海づくり大会推進室のみ、漁信基ビル5階)

課室名	主な業務	班名(内線) TEL022-211-(内線)で「ダイヤルイン」ができます
水産林政総務課	水産林政部の総務、組織・人事管理、水産林業団体の検査・指導など	総務班(2716)、団体指導検査班(2753)
水産林業政策室	水産林業行政の総合的な企画・調整、災害対応、予算管理など	企画調整班(2496)
水産業振興課	水産業振興施策の企画・調整、沿岸漁業・内水面漁業の調整・許可・漁業権の免許・登録、水産業技術の改良普及、水産業経営の改善普及、水産業の後継者・担い手の育成、漁業取締、水産物の流通対策、水産加工業の振興、海区漁業調整委員会など	調整班(2934)、企画推進班(2935)、流通加工班(2931)、販路開拓支援班(2954)、漁業調整班(2932)、海区漁業調整委員会事務局(2938)
全国豊かな海づくり大会推進室	第40回全国豊かな海づくり大会の開催	総務企画班(022-797-6440)、宿泊・輸送班(022-797-6442)、事業推進班(022-797-6460)
水産業基盤整備課	漁港の指定・管理・保全、漁港区域の海岸保全、沿岸漁業構造改善、漁場環境対策、養殖業の振興対策、水産資源の増殖・管理、魚介藻類の防疫など	漁港管理班(2941)、養殖振興班(2943)、資源環境班(2944)
漁港復興推進室	漁港・漁場・漁港海岸の災害復旧・整備など	復興推進班(2942)、漁港整備班(2635)、海岸整備班(2674)
林業振興課	林業・木材産業振興施策の企画・調整、地域森林計画、林業技術の改良普及、林業経営の改善普及、林業の後継者・担い手の育成、県産材の生産・供給、流通体制の整備、林業・木材産業の構造改善、林道の整備、特用林産物の生産・流通など	企画推進班(2911)、地域林業振興班(2914)、みやぎ材流通推進班(2912)、林業基盤整備班(2913)
森林整備課	森林整備(林道以外)、森林の保全、森林の保護・病虫害防除、県有林管理、林野災害の防止対策、保安林管理など	管理指導班(2924)、森林育成班(2921)、県有林班(2922)、治山班(2923)、保安林班(2325)

■各試験研究機関の主な業務と連絡先

機関名	主な業務	連絡先
水産技術総合センター	水産に関する中核的な試験研究、企画・調整、普及・啓発活動ほか	0225-24-0159
	[水産加工公開実験棟] 水産物の加工技術指導ほか	0225-93-6703
	[種苗生産施設] 海産魚介類等の種苗生産ほか	022-349-7121
気仙沼水産試験場	北部海域の増養殖、環境保全等に関する試験研究ほか	0226-41-0652
内水面水産試験場	内水面の増養殖、生態系保全等に関する試験研究ほか	022-342-2051
林業技術総合センター	林業用種苗の品種開発及び供給、木材の利用加工、きのこ栽培技術、森林病虫害防除等に関する試験研究、企画・調整、普及啓発ほか	022-345-2816

■各地方機関の主な業務と連絡先

機関名	主な業務	地域	連絡先
地方振興事務所	地域産業行政の総合的な企画・調整ほか	大河原	(林業)0224-53-3249
		仙台	(水産業)022-365-0192 (林業)022-275-9252
		北部	(林業)0229-91-0719
		東部	(水産業)0225-95-7914 (林業)0225-95-1436
		気仙沼	(水産業)0226-22-6852 (林業)0226-24-2535
		栗原	(林業)0228-22-2381
地域事務所		登米	(林業)0220-22-6125

このパンフレットに関するお問合せ
宮城県水産林政部 水産林業政策室
 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1
 TEL **022-211-2496** FAX **022-211-2368**
 E-mail suirinse@pref.miyagi.lg.jp

水産林政部のホームページで関係情報を発信しています。
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/38.html>




【この印刷物は再生紙を使用しています】
 ●このパンフレットは4,000部作成し、1部当たりの印刷単価は21.8円です。



環境と調和した持続可能な 水産業・林業を目指して



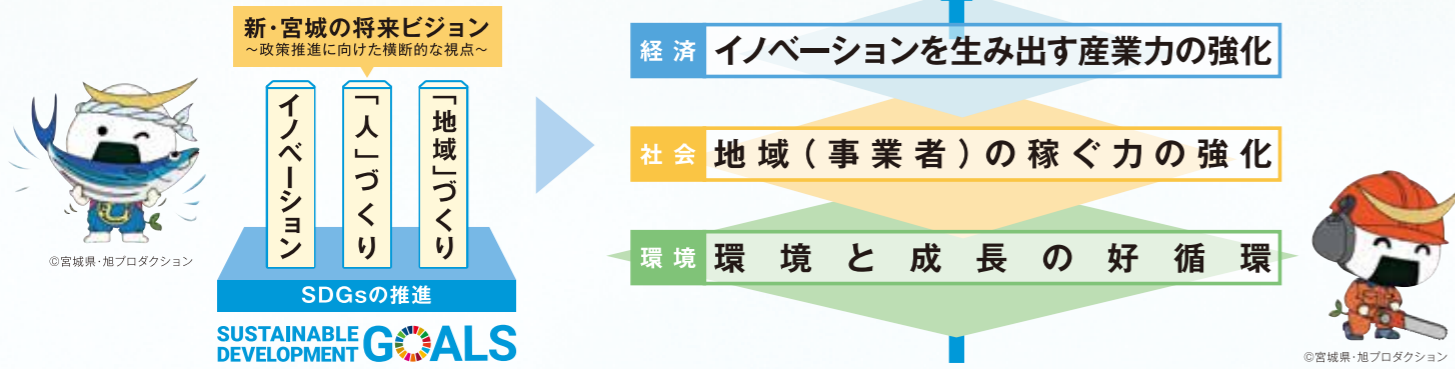
宮城県水産林政部

このパンフレットは、令和3年度の宮城県水産林業行政の重点方針と基本項目ごとの主な取組などを紹介するものです。

令和3年度 宮城県水産林業行政の重点方針

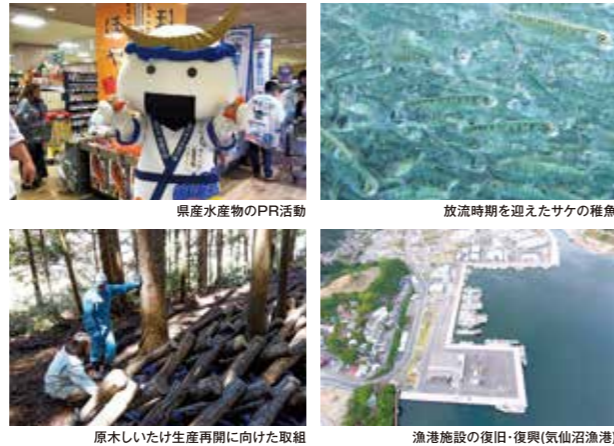
新・宮城の将来ビジョンの初年度となる令和3年度は、震災・台風災害からの復旧・復興の完結はもとより、新型コロナウイルス感染症の収束後も見据え、5つの基本項目と22の重点施策を定め、「**環境と調和した持続可能な水産業・林業**」を目指していきます。

〈政策展開の方向性〉



1 復興完了に向けたきめ細かなサポート

- 回復途上にある水産業への支援**
 - ホヤ等県産主要水産物の販路回復支援
 - 漁場ガレキの回収・処分やアワビ・サケの種苗放流の支援
- 放射性物質検査の継続と風評払拭**
 - 県産水産物の安全性確認と安全・安心に関する情報発信
 - 県産特産物の検査体制維持と出荷制限解除の取組を推進
 - 原木しいたけ等の生産再開に向けた支援と県内原木林の再生
- 漁港施設等の復旧完了と海岸防災林の機能再生**
 - 漁港施設の復旧完了と海岸保全施設の整備
 - 海岸防災林の保育・管理と震災教訓伝承の場としての活用



2 AI・ICTの活用や地域連携等によるイノベーションを生み出す産業力の強化

- 資源の有効活用や環境変化に対応する収益性の高い漁業への転換**
 - AI等先端技術の活用や魚種変化に対応した資源管理手法の開発
 - 種苗の安定生産・確保と環境変化に対応した新たな養殖種や系統探索の推進
 - 関係団体との連携による貝毒等の検査体制強化
- 水産加工業者等の経営安定化**
 - 産地魚市場の機能強化や水産加工業者の経営課題解決に向けた支援
 - 低・未利用魚の活用やコスト削減に係る取組の推進
 - 水産加工品の開発促進と水産エコラベル等の認証取得を推進
- 国内・海外への積極的な販路の開拓**
 - オンライン商談会等による販路拡大支援
 - 輸出先の衛生基準等に対応するための施設整備支援



林業

- 県産木材の生産流通改革**
 - 高性能林業機械導入や林内路網、木材流通加工施設の整備など生産から加工流通に至る取組の総合的な推進
 - ICT技術等を活用した林業スマート化の推進
- 県産木材の需要創出とシェア拡大**
 - 新たな木質建材の開発支援と県産CLT等の普及拡大や公共施設・商業施設等の木造・木質化の推進
 - 県産材利用住宅の新築・リフォーム等への支援
 - 木質バイオマスを核とした地域資源循環システムの構築
- 新たな森林、林業・木材産業関連技術の開発・改良**
 - 新たな県産木材の利用加工技術の研究・開発
 - ドローン等を活用した森林整備の省力化・低コスト化



3 地域（事業者）の稼ぐ力の強化に向けた新たな担い手が活躍できる場の創出

水産業

- 漁業経営体の強化と担い手の確保・育成**
 - 専門家派遣やイノベーション講座等による漁業経営力の強化
 - みやぎ漁師カレッジによる新規漁業就業者の確保や後継者の育成
 - 担い手の活動推進と浜をけん引するリーダーの育成
- 自然環境や地域資源を活かした漁村地域の活性化**
 - カキ、ギンザケ、ホヤ、ノリなどの主要養殖水産物の生産振興や国際認証取得の推進
 - 魚食普及活動を通じた県産水産物の認知度向上・消費拡大の推進
 - 漁港施設等の新たな視点での有効活用を推進



林業

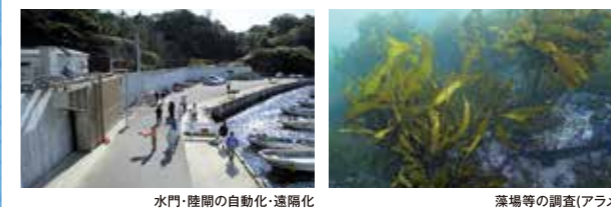
- 持続的成長をけん引する経営体や担い手の育成**
 - みやぎ森林・林業未来創造機構と一体となった就業環境改善と人材確保・育成等の取組を推進
 - インターンシップの推進と新規就業希望者向け研修の開催
- 地域・産業間の連携による地域産業の育成**
 - 森林認証の取得支援と地域・異業種間連携の推進
 - 企業等との連携による消費喚起・需要拡大の推進
- 森林、林業・木材産業に対する県民理解の醸成**
 - 民間団体が行う木育活動や森林づくり活動への支援
 - 森林づくり月間・県産材利用推進月間の取組を推進



4 環境と成長が循環する持続可能な産業の確立

水産業

- 生産力の高い漁場の整備や海洋・水域環境の保全**
 - 磯焼け対策(藻場等の漁場整備)の推進とブルーカーボンの認知度向上に向けた情報発信
 - 海洋プラスチックごみの回収・処理への支援
 - 遊漁対象魚種の産卵場造成など内水面漁場の適切な維持管理
- 先端技術等を活用した資源管理の高度化と資源の造成**
 - サケふ化放流への支援や来遊尾数の増加に向けた調査
- 漁港施設の防災機能強化**
 - 漁港施設の機能強化や長寿命化による防災・減災対策の推進



林業

- 持続可能な林業経営の推進と多様性に富む健全な森林づくりの推進**
 - 森林経営管理制度の実行を担う市町村への支援
 - NPO等と連携した森林づくりの推進や少花粉品種の苗木増産と普及
 - 松くい虫などによる森林被害の拡大防止
- 資源の循環利用を通じた森林の整備**
 - 低コスト間伐や一貫作業システム等による再造林の推進
 - カラマツ・スギ特定母樹の採種圃整備
- 自然災害に強い県土の保全対策**
 - 令和元年東日本台風による被災林地等の早期復旧
 - 山地災害危険区域等での治山対策の実施
 - 保安林の適切な整備・管理



5 全国豊かな海づくり大会の開催

- 全国豊かな海づくり大会の開催**
 - 森と海の強いつながりや復興が進んだ宮城の豊かな海を全国に発信
 - 環境保全の取組や特産品の魅力を発信するイベントを開催
- 大会開催を契機とした持続的な環境・生態系保全活動の推進**
 - 生態系保全のための栽培漁業稚魚等の放流
 - 森から海へ至る自然環境を守り続ける県民運動の定着推進

